

# ごえいか - イベント -

バックナンバー

## 弘法大師・興教大師誕生慶讃法要奉詠大会

詠秀 五十嵐秀和

新緑の5月22日、総本山長谷寺に於いて「弘法大師・興教大師誕生慶讃法要奉詠大会」が開催されました。大会当日は、長谷寺全山を濃い緑が覆い、さわやかな風を体いっぱいを受け、とても清々しいお天気にも恵まれた1日でした。



全国から多くの講員の方々が長谷寺に集い、観音堂・弘法大師御影堂・五重塔・興教大師陀羅尼堂・尊誉僧正墓前の5ヶ所にてご詠歌をお唱えされました。

お唱えするご詠歌の調べ、響く鈴鉦の音色、耳にする音という音は、長谷寺のご本尊十一面観世音菩薩さまをはじめ、初瀬の山々におられるすべての仏さまが、やさしく包んでくれているような、心地よさを感じました。

そして観音堂には奥野保三詠匠、御影堂には名取芳彦詠匠、陀羅尼堂には平田英昭詠匠がおられ、講員の方々のご詠歌を聴かれ、熱心に講評して下さいました。講評して下さいる先生方のお話を、じっと真剣な眼差しで聞かれている講員の方々を見て、現状に満足せず、更なる向上を求めている思いが感じられました。

『総本山長谷寺和讃』や『総本山長谷寺弘法大師御影堂和讃』を、ご本尊十一面観世音菩薩さまや弘法大師さまのご宝前にてお唱えする事は、何よりの喜びであったかと、実感致しました。お稽古している時、その情景を思い描いていた事と思いますが、実際にその場でお唱えするという経験は、その時にしか得られません。講員の方々はそのを知っていたことでしょう。お唱えが終りに近づくと、名残惜しむようなお姿をされていました。

午後0時30分より、大講堂にて、真言宗豊山派管長・豊山流大師講総裁加藤精一猊下を大導師に仰ぎ、両祖大師誕生慶讃法要が厳修されました。多くの講員の方々に埋め尽くされた堂内は、圧巻の一言であり、皆さんでお唱えをした『総本山長谷寺和讃』は、慶讃法要の厳かな雰囲気の中で想いがひとつになった、と実感致しました。



法要後には、新支部旗の親授があり、私がこの度、支部旗を授かりました。私自身「ここまで来た」という想いと「いよいよこれから」という想いが入り交じり、より一層の精進を固く決意致しました。

こうして慶讃法要が厳修された後も、ご詠歌の響きは長谷寺山内に広がり続け、観光でお参りに来られた方々も、その心地よい雰囲気身を委ね、聞き入っておられる様子でした。

私も今回の大会で、様々なご縁を結ぶことができ、有難く思います。これからも観音さまを心に刻み、詠歌道を歩んでいきたいと思ひます。

最後に、今大会成功のため、ご尽力下さいました大師講総本部事務局の皆さま、ご本山の皆さま、そして何より全国の講員の皆さまに、幾重にも御礼申し上げます。

合掌

参加支部			
総持寺	(東京都足立区)	萬福寺	(東京都江戸川区)
東福寺	(東京都中野区)	世尊院	(東京都杉並区)
花蔵院	(東京都青梅市)	延命寺	(東京都小平市)
三光院	(東京都東大和市)	光明院	(川崎市多摩区)
普門寺	(埼玉県美里町)	貴船	(千葉県稲毛区)
聖徳寺	(千葉県柏市)	寿量院	(千葉県柏市)
満願寺	(栃木県野木町)	下野国分寺	(栃木県下野市)
栃木第一	(栃木県栃木市)	覚性院	(栃木県足利市)
不動寺	(福島県福島市)	五宝会	(福島県只見町)
赤門	(愛知県一宮市)	満蔵院	(愛知県稲沢市)
利生院	(愛知県南知多町)	宝乗院	(愛知県南知多町)
常福寺	(三重県伊賀市)	滝仙寺	(三重県伊賀市)
宝泉寺	(三重県名張市)	勝因寺	(三重県伊賀市)
龍性院	(三重県名張市)	常楽寺	(三重県伊賀市)
極楽寺	(三重県名張市)	喜福寺	(三重県伊賀市)
蓮花寺	(三重県名張市)	池辺寺	(三重県伊賀市)
大寶寺	(三重県伊賀市)	長楽寺	(三重県名張市)
佛土寺	(三重県伊賀市)	安養寺	(三重県伊賀市)
福円寺	(奈良県東吉野村)	能満院初瀬	(奈良県桜井市)
堺長谷寺	(堺市堺区)	金剛頂寺	(高知県室戸市)
極楽寺	(高知県奈半利町)	清瀧寺	(高知県土佐市)

→前回のイベントを見る

お問合せ

豊山流大師講総本部

〒112-0012 東京都文京区大塚5-40-8

TEL/03-3945-3900 FAX/03-3945-0702

(土・日・祭日・その他仏教行事等で、長期お休みを頂く場合も御座います。予めご了承下さいませよう宜しくお願い致します。)